

ビジネスパーソンの日報の発信によるコンテンツ提供とコミュニティ活性化を目的としたプラットフォームの作成

【背景と課題】

大小問わず様々な企業では日々の業務の進捗、業務の振り返りなど、多くの場合は日報という形式で社内メンバーへ提出している。各人の進捗や状況を同社内で把握できる一方で、日報に込められた業務のノウハウ、知識、当人の思考は外部へ発信されることなく、閉じられたコミュニティのみで完結してしまう。

【解決案】

オープンなプラットフォームで日報の発信を行い、業務のノウハウや知識の共有を行う。
また、誰でもその情報を閲覧できるようにすることでよりフラットで気軽な共有を狙う。

【具体的な企画内容】

日報を投稿することで、その投稿を誰でも閲覧できるプラットフォームを制作する。
また、非会員・会員を分けることで投稿の権限を分け、閲覧する場合はフラットにアクセスできることを目指し、投稿する場合は会員情報を紐付けることで誰の投稿であるかを明確にし、かつ投稿者の属性から投稿内容がどのような内容であるかをイメージしやすくする。

- ①会員登録・ログインについて
 - ・非会員、会員に応じ、②のように日報の編集・投稿の権限を分ける
- ②日報の閲覧・投稿について
 - ・日報の閲覧は非会員・会員問わず可能
 - ・日報の編集、投稿は会員のみ可能
- ③日報の表示について
 - ・編集、投稿された日報はサイトトップに表示する
- ④日報へのサポートフィーについて
 - ・価値ある日報と感じたユーザーが¥100、¥500、¥1,000のサポート(寄付)ができるようにする

【マネタイズの方針】

日報の内容に価値ある情報が含まれる場合、事前に決められた金額をその投稿に対して支払う。
その支払金額から一定割合の手数料をもらうことでマネタイズを行う。